



石敢當・・・富田町6丁目14-16

「石敢當」は「いしがんとう」と読み、沖縄で古くから信じられている魔物＝マジムンを撃退する、魔除けの役割を果たす石碑。丁字路の突き当り等に設けられる「石敢當」などの文字が刻まれた魔よけの石碑や石標。中国で発祥したもので、日本では主に沖縄県や鹿児島県に多く分布する。

魔物は地面を這ってくると言われ、石敢當にぶつかって砕け散るか、横に逸れて退散するというわけで、沖縄では今も石敢當は大事にされているそうです。

この石敢當は、以前JAたかつき富田支店の敷地内に在ったとの事です。設置場所としては現在の場所が最適と思います。

いつごろから、どうして富田にあるのでしょうか。知っている方がおられたらご一報をお願いします。